



2024

武蔵野美術大学 油絵学科

油絵専攻

MWU

古典から未知の絵画へ

はるか昔から連綿と続く絵画の歴史。そこにはまだ多くの学ぶべきことがあると私たちは考えます。

さまざまな価値観が混在する現代において、改めて絵画のとらえ難い豊かさに向き合い、まだ見ぬ「未知の絵画」を目指します。



仲村 浩一
《房総半島勝景奇覧》
アクリル絵の具、砂、
キャンバス
W486cm×H230cm



籠田 沙希 《痛畳》 立体、ミクストメディア W300cm×D500cm×H228cm

がむしゃらに描く、その先の「絵画」に挑む

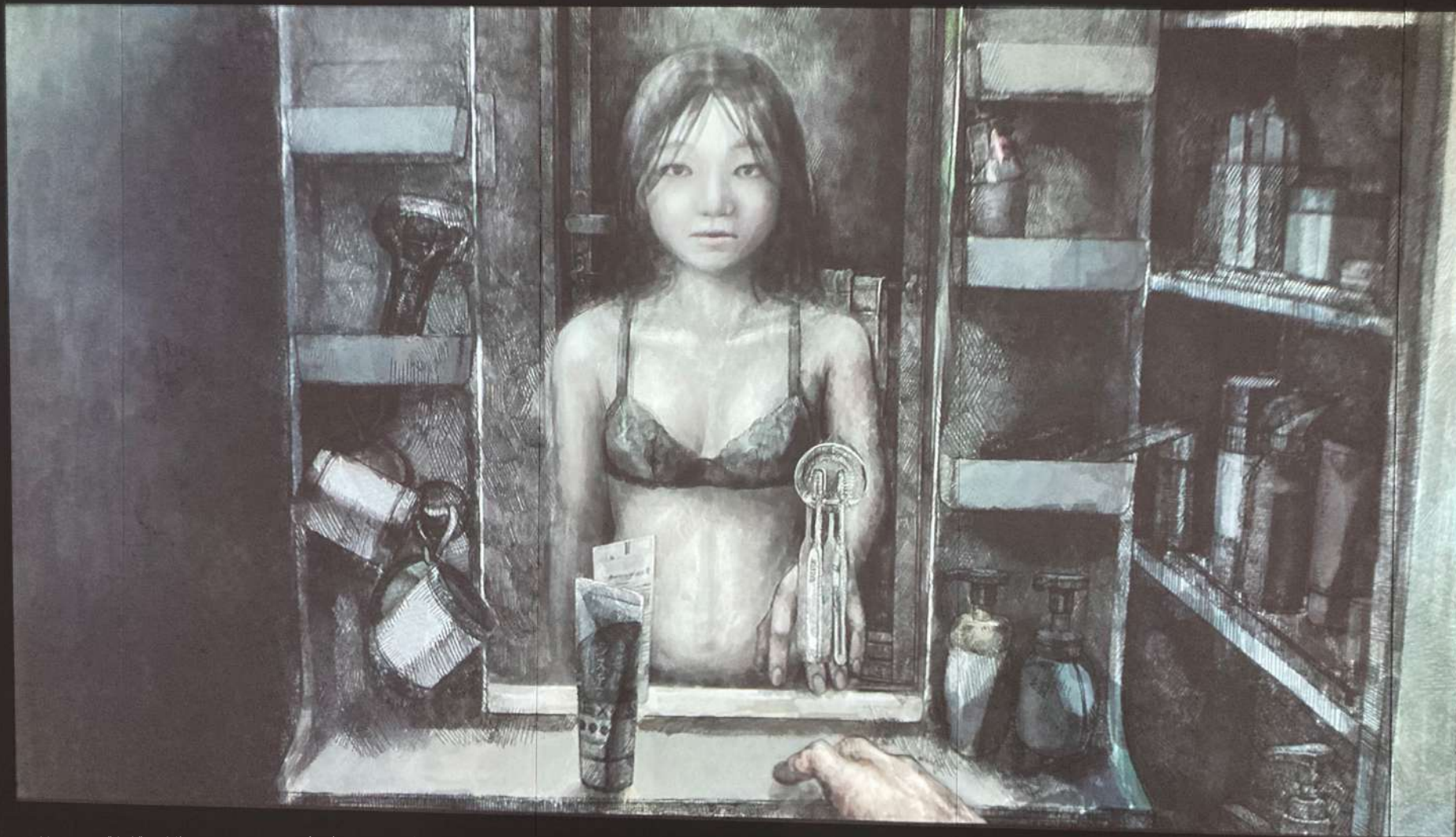
油絵専攻Aコース



授業風景

修了制作風景
須賀魁星
《Cherry Bomb》
素材:平面 油彩
H227.3cm×W363.6cm
(F150号2枚)





岡村あい子 《自我》 映像、アニメーション、プロジェクター 3分29秒



角田笑香
左から順に
《supernova pants》キャンバスに油彩 F30
《balloon sleeve》キャンバスに油彩 F15
《V-necked》キャンバスに油彩 F20
《sit at》キャンバスに油彩 S120
《blue muffler》S120

多様性を楽しむ、「わからない」に出会う

油絵専攻Bコース





鹿野結菜 (YuinaShikano)
《Japonesia》
インスタレーション、
アクリル絵具、火山灰、ベニヤ
H200cm×W200cm×400cm



肥田将麿
《ぶつかり系》
インスタレーション/パフォーマンス、
プロジェクター、モニター、ロッカープロジェクター
20本の1、2分の映像がランダムで再生
モニター 10分程度の映像がループ再生

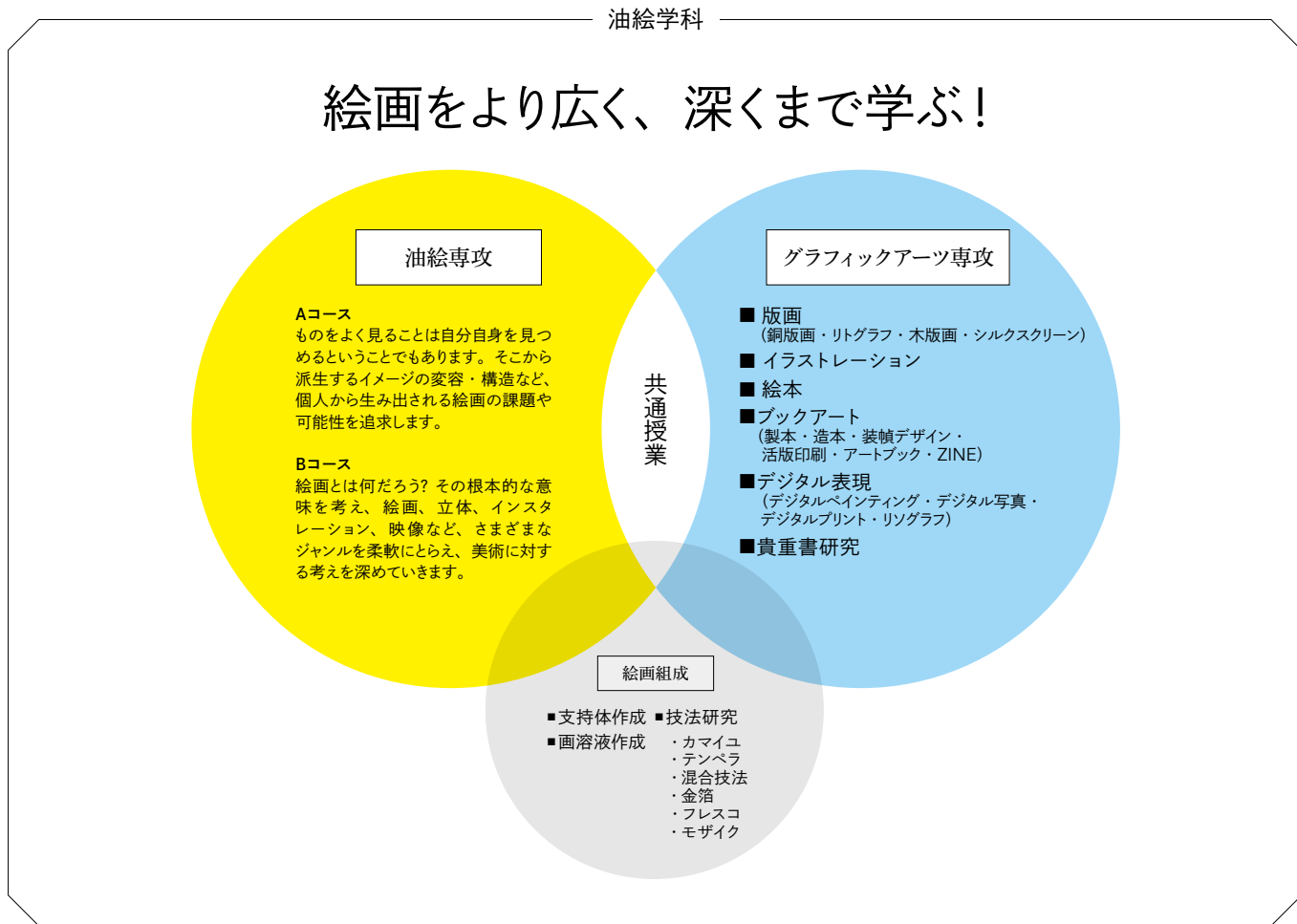
絵画を重層的に学ぶ

ムサビの油絵学科は油絵専攻、グラフィックアーツ専攻の2つの専攻で成り立っています。

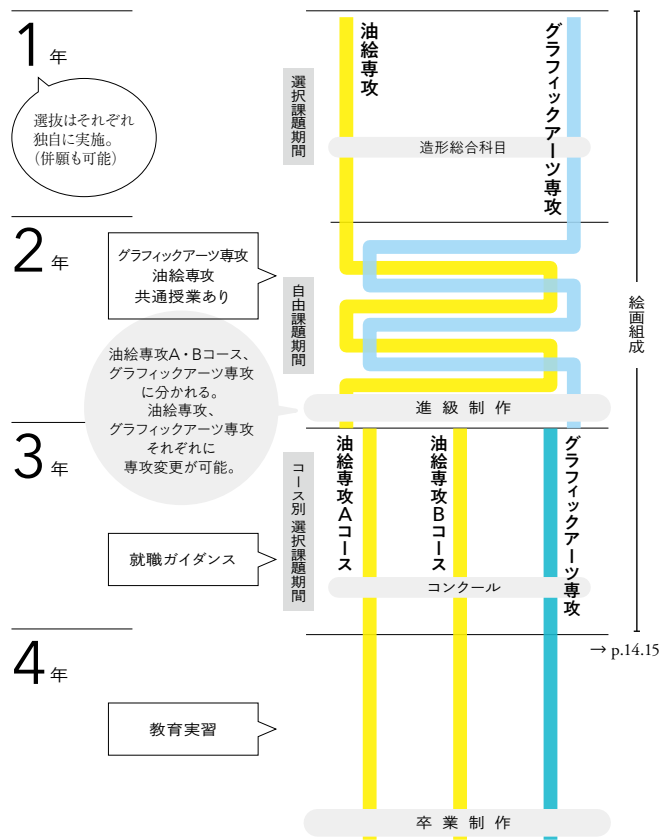
それぞれが独立した選抜（併願も可能）を行っています。1・2年では共通授業も数多く行われます。さらに、3年進級時に希望すれば専攻変更が可能です。

また、絵画組成の授業では、基礎課程・専門課程を通じて絵画を物質的にとらえ、さらに西洋の古典技法などの絵画技法史を学ぶことで、学生それぞれの表現の充実をはかっています。

油絵学科のカリキュラムの中では、油絵、絵画組成、グラフィックアーツを軸に自分自身の表現を重層的に学ぶ環境が整っています。



入学から卒業まで



● 造形総合科目

自らの専門分野だけではなく、造形の各分野を広く学ぶための授業科目であり、すべての学生が専門とは異なる領域の授業と他学科が開設する科目を選択する授業があります。学科の枠を越えて幅広い交流の中で新しい表現の可能性を模索していきます。

● 1年次、3年次 選択課題

油絵専攻の授業の特徴は、基礎過程でありながら、その多くが「選択課題」であるということです。テーマに沿って各教員から出された課題の中から、学生が自由に選択して授業を受けます。伝統的な絵画表現からジャンルを越えた表現まで、様々な内容が盛り込まれています。3年次では、学生各自が選んだコースの中から、より専門性を増した選択課題が展開されます。また、引き続き自由課題を続けることもできます。



● 2年次 進級制作



● 3年次 コンクール



● 4年次 卒業制作



絵画組成

絵画を構造的な側面から考察・研究するために1年生から3年生まで絵画組成の授業があります。
また、絵画組成の専用教室である「絵画組成室」の充実した設備は、授業以外でも利用可能です。

絵画組成授業内容

1年

講義を主とした授業

絵画の素材・材料論
及び、それを表現と結びつける技法論

・油彩画の構造・材料についての講義

- ①支持体
- ②地塗り
- ③画溶液について
- ④油絵具の組成と特性
- ⑤絵具材料の有害性と法規制について

・西洋絵画技法史

- ①フレスコ技法
- ②テンペラ技法
- ③15～16世紀混合技法
- ④17世紀以降油彩技法



油絵具の制作実習



水性地の制作実習



テンペラ技法による制作



デジタル画集閲覧コーナー

絵画組成室は「何を」「何に」「何で」描くかをサポートする場です。

2年

実習、制作を主とした授業

- ・油絵具の制作実習
- ・水性地と半油性地の制作実習
- ・混合技法による作品制作
- ・重層的な構造に関する講義



組成室機材を使った実習

3年

〔選択授業〕技法研究ゼミ

- ・古典技法の研究(15～16世紀)
 - ①テンペラ技法
 - ②イタリアルネッサンス絵画技法
 - ③北方ルネッサンス絵画技法
 - ④フランドル派技法
 - ⑤ヴェネツィア派技法
 - ⑥フレスコ技法

- ・古典技法の研究(17世紀)
 - ①カマイユ技法



絵画組成室での講義風景



古典技法(17世紀)での制作

制作・講評の様子



2025年度 油絵学科入学試験

油絵専攻・グラフィックアーツ専攻ともに、一般選抜においては一般方式および共通テスト2教科+専門試験方式（学科試験を大学入学共通テストで受験）を実施します。また総合型選抜も実施します。入学定員は油絵専攻120名、グラフィックアーツ専攻20名で、昨年から変更はありません。共通テスト2教科+専門試験方式、総合型選抜は、一般方式から少し門戸を広げ、様々な角度から埋もれた才能や可能性を発掘し多様な人材を見いだそうというものです。これらの入試を導入することで美術の持つ力や可能性を広げることを油絵学科は目指しています。

共通テスト2教科+専門試験方式については、2015年度から6教科のうち得点の良い2教科の学科の点を用いる事ができるようになりました。得意な学科がある人はチャレンジすると良いでしょう。また総合型選抜は、例えばとにかく絵が好きで好きで普段からたくさん描いているけれど、制作に大変時間がかかってしまう人などが対象となるかもしれません。このように油絵学科では多面的な選抜制度により、多彩な学生を募集しています。いくつかの選抜は併願可能で受験生それぞれの長所を活かすことができる選抜制度となっています。

	油絵専攻	グラフィックアーツ専攻
入学定員	120	20
募集人員	102	14
一般選抜	一般方式（72） 共通テスト2教科+専門試験方式（30）	一般方式（10） 共通テスト2教科+専門試験方式（4）
総合型選抜	18	（前期：3、後期：3）6

Check! 入試の変更点

●油絵専攻

・動画作品の提出について

動画作品は10分以内の動画1本にまとめて提出。
10分以内であれば複数の作品を収録することも可とする。
提出については、「YouTube」を利用し、URLを提出する。

●入試の詳しい内容について

本学webサイト上で公開予定の2024年度学生募集要項をご確認ください。

油絵専攻 <http://www.musabi.ac.jp/course/undergraduate/pa/>
グラフィックアーツ専攻 <http://www.musabi.ac.jp/course/undergraduate/pm/> もご利用ください。

●入試に関する質問は

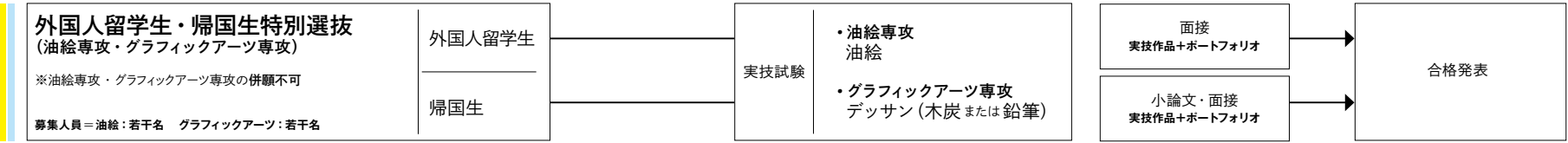
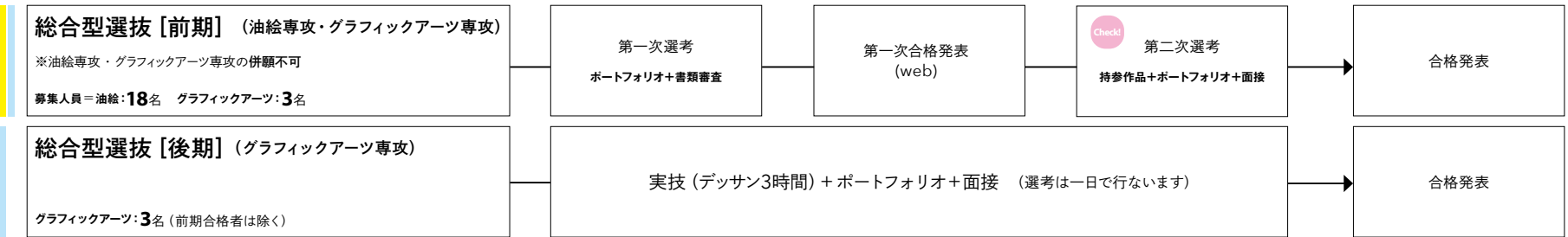
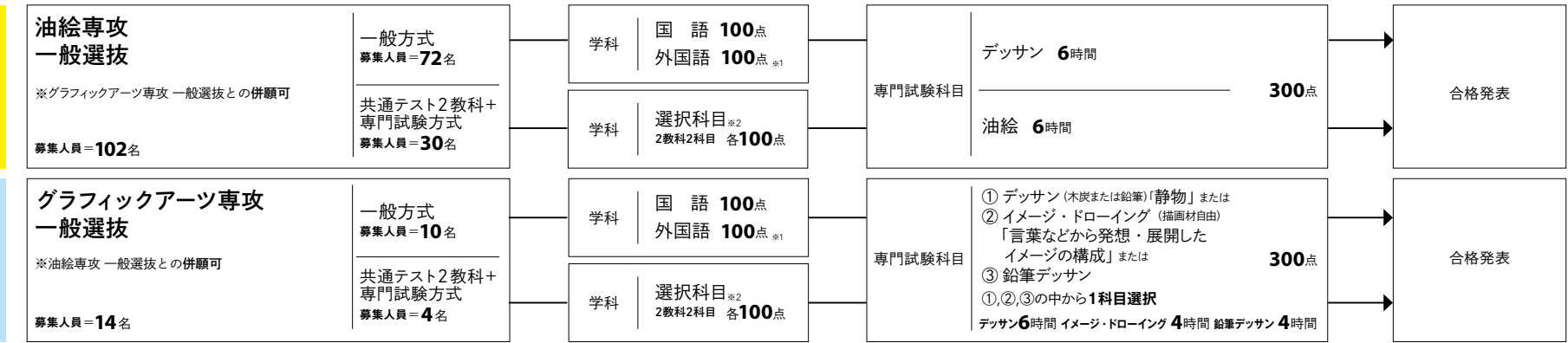
入学センター（日祝日除く9:00-16:30） TEL: 042-342-6995 Email: nyushi@musabi.ac.jpまで

【併願について】

同一専攻であれば一般方式、共通テスト2教科+専門試験方式のどちらも専門試験は共通です。同一学科専攻を両方式で併願することができます。

※1 英語（英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・論理表現Ⅰ）、フランス語から選択。フランス語を選択する場合は「大学入学共通テスト」での得点を用います。

※2 7教科28科目のうち受験した科目の中で得点の良い2教科を用います。詳細は学生募集要項をご覧ください。



編入学【3年次・2年次】選抜 (油絵専攻・グラフィックアーツ／版画専攻)



女子美術大学短期大学部から油絵専攻に編入 吉岡かおるさん

油絵学科ではさらなる多様な個性や多彩な表現を求め、3年次・2年次編入学選抜を実施しています。
これにより一般入学生と編入生がお互いの刺激となることを意図しています。※1、※2

油絵専攻では、ここ数年で以下のような様々な大学(専門学校)から編入生を迎えています。

女子美術大学	京都造形芸術大学	九州造形短期大学
東京造形大学	慶應義塾大学	比治山大学短期大学部
日本大学	千葉大学	大邱カトリック大学校
多摩美術大学	中央大学	国立台北芸術大学
長岡造形大学	立教大学	嘉泉大学校
名古屋芸術大学	大分県立芸術文化短期大学	北京電影学院
大阪芸術大学	桐生大学短期大学部	阿佐ヶ谷美術専門学校
神戸芸術工科大学	札幌大谷短期大学	御茶の水美術専門学校
京都嵯峨芸術大学	女子美術大学短期大学部	武蔵野学芸専門学校

編入学(3年次・2年次)選抜

※油絵専攻・グラフィックアーツ／版画専攻の併願不可

- ・3年次、2年次編入→油絵専攻
- ・3年次編入学・転科→版画専攻
- ・2年次編入学・転科→グラフィックアーツ専攻

募集人員＝油絵専攻：3年次、**6名**、2年次、**若干名**
版画専攻：3年次、**若干名** グラフィックアーツ専攻：2年次、**若干名**

Check!

作品提出

近作2点
および
ポートフォリオ
を提出

面接試験

持参作品
＋
ポートフォリオ
＋
面接

※ 詳細は2024年度学生募集要項、
または 大学webサイトを参照ください。

合格発表

※1 2年次編入学の出願資格は3年次編入学と同じ条件を満たす必要があります。

※2 出願のパターンは「3年次のみ」「2年次のみ」「3年次・2年次併願」のパターンがあります。「3年次・2年次併願」の場合は2年次を第一志望にすることはできません。

大学院

● 大学院造形研究科 美術専攻 油絵コース

油絵コースでは、大学の4年間で習得したものを専門的に深く探求し、各自が作品のレベルアップを目指します。また、担当教員とともに、作品の問題点や方向性を専門的・具体的に考えていくのも大きな特徴です。具象的作品から抽象的作品、近年は現代美術を志向する学生も増加し、アトリエは意欲的な作品に溢れています。大学院は、作品を介して初めて会話が成り立ち、批評が成り立つ世界です。学生にとって、画家や美術家になるための重要な時間であり、作品と格闘し、芸術や世界を考えることで、そのステップを一步一步進んでいきます。



● 大学院造形研究科 博士後期課程

本学博士後期課程は、作品制作研究領域、環境形成研究領域、美術理論研究領域の3つの研究領域から成り、それぞれの領域を極めるための横断的な制作・研究環境を整えています。大学院油絵コース・版画コースからは、さらに研究を深めたい学生たちが担当教員の指導のもと、主に作品制作研究領域の博士課程に進学し、より専門性の高い制作に加え、博士論文の執筆に力を注ぎます。



国際交流

大学全体で始まったグローバル人材育成プログラムと連動させながら、海外からの訪問教授招聘や国際交流プロジェクトなど様々な国際交流の機会が用意されています。
また、油絵学科でも英語によるコミュニケーションを重視した授業（ex.海外アーティストと英語でディスカッションを行うゼミ）が開講されています。

国際交流・協定校プロジェクト

油絵学科では2019年度、本学の協定校であるフランスのパリ国立高等美術学校（エコール・デ・ポザール）との間で協定校プロジェクト、そして新たに韓国の大邱カトリック大学校との間で国際交流プロジェクトを実施しました。十数名の学生がそれぞれの大学に一週間程度滞在し、現地の学生たちと交流をしながら制作を行います。未知の環境で異なる文化を肌で感じることは、自分の制作を積極的に見つめ直す良い機会にもなるでしょう。



パリ国立高等美術学校 2017年



オアハカでの国際交流プロジェクト(メキシコ) 2019年2・3月



大邱カトリック大学校(韓国) 2019年10月



ピリニユス芸術アカデミー(リトアニア) 2019年10月

協定留学制度

本学には36校に及ぶ協定校があり、その中の8校で協定交換留学を実施しています。特に油絵学科ではフランスのパリ国立高等美術学校、ドイツのベルリン芸術大学、アメリカのブラット・インスティテュート、韓国の弘益大学校などに4年生及び大学院2年生を中心に学生を送り出しています。また各協定校の学生たちが協定留学生として、油絵学科の実技授業に参加することで、学生間の国際交流も行われています。



パリ国立高等美術学校 → 武蔵野美術大学



武蔵野美術大学 → パリ国立高等美術学校



ベルリン芸術大学 → 武蔵野美術大学



武蔵野美術大学 → ベルリン芸術大学

訪問教授

授業科目の一環として、国内外のそれぞれの領域で活躍する専門家を訪問教授として招き、一週間の特別授業を開講しています。これまでも著名なアーティストやデザイナーが招聘され、授業のほかに講演や講習会、公開シンポジウムなどが多彩に行われています。写真はシンガポールから作家のイアン・ウー氏、リトアニアの作家ギンタラス・ディジェベトリス氏、ベルギーのアントワープ王立美術学校教授で作家のイングリッド・レデント氏のワークショップ、カナダのアルバータ大学教授で作家のショーン・コーフィールド氏のワークショップの様子です。



2022年11月 イアン・ウー氏(シンガポール)



2019年11月 ギンタラス・ディジェベトリス氏(リトアニア)



2018年6月 ショーン・コーフィールド氏(カナダ)

Art & Communication I・II

英語を使ったコミュニケーションや作品解説を通して、自作品及びアートに対する理解をより一層深める事を目標とする授業です。
アーティストインレジデンスで日本に滞在している外国人アーティストや、その運営に関わってきた人を招いて授業を展開しています。



授業風景



油絵研究室／教員・スタッフ

● 専任教員



赤塚 祐二



小尾 修



榊山 祐和



小林 耕平



小林 孝亘



諏訪 敦



袴田 京太郎



町田 久美



丸山 直文



水上 泰財



吉川 民仁

● 客員教授



青木 野枝



金田 実生



津上 みゆき



土方 明司

● 助教



岡村 あい子



金 真希



寺内 大登



松河 直美

● 教務補助員

荒井 聡子
氏家 芽紅
岡 俊平
神田 梓

● 非常勤講師

池田 哲
大谷 たらふ
今井 俊介
加藤 公太
神村 恵
衣川 明子
坂口 竜太
坂本 龍幸
Jaime Humphreys
高石 晃
高橋 大輔
竹内 奏絵
竹内 一
玉山 拓郎
對木 裕里
徳永 陶子
中尾 直貴
長島 有里枝
野間 祥子
渡辺 えつこ

楠見 遥
《日没後に会える》
ミクストメディア
サイズ可変

